

ALPHA Healing Garden クラブ 活動報告 (第84回)

実施日時 : 2018年7月25日(水)10:30~14:30
 参加者 : 豊田先生、三木先生 + クラブ員(12) = 14名
 活動場所 : 園芸療法ガーデン、東作業室
 スケジュール: 10:30~ 展示ガーデンでの各班作業
 12:00~ 昼食をとりながら懇親(以降、東作業室)
 13:30~ 植物ラベルについて
 意見交換・打ち合わせ



今後の予定

毎月 第4水曜日 ただし、12/19*は第3水曜日
 <2018> 8/22 9/26 10/24 11/28 12/19*
 <2019> 1/23 2/27 3/27
 (変更の場合がありますので、案内メールでご確認をお願いします。)

7月豪雨の後、連日猛暑続き、暑い・熱いと悲鳴に似た声が聞こえてきそうな今年の夏です。そんな中、当日冷したスポーツ飲料を準備しましたが、工夫を凝らした服装などで皆さんが集まり、実践的な暑さ対策を教えられました。豊田先生からは、用意して頂いた保冷剤をタオルに包み、首の前を冷やし作業する。Kさんからのレモングラスなどの冷たいハーブティやAさんからの冷えたトマトも効果が抜群のようでした。ありがとうございました。ミーティング後、各花壇などを巡り、状況把握と作業のポイントの説明が豊田先生からあり、20分間の作業ごとに休憩をとりながら、作業を終えました。

昼食時、O、Mさんの茄子、豆腐とベーコン入りの温かいみそ汁が振舞われ、元気回復につながったようです。午後は、植物ラベルについて、先般豊田先生から示されたフォーマットに基づく3班の試作の紹介があった後、花壇の景観を維持しながら、必要な情報を提供できる方策について、Sさんから花壇の幅広の木部の縁を活用してはとの提案があり、引き続き具体的な検討を行うことになりました。帰路、県道のベンタスの花壇で、暑い日中、活発に活動するモンキアゲハの群舞する姿に出会い、この暑さを生き抜く動植物に励まされる思いでした。暑い中、皆さまお疲れさまでした。 世話人:植田(7/29記)・岡野

2班 <音の花壇>

暑かったですが、暑さ対策していただけたので、安心して作業できました。

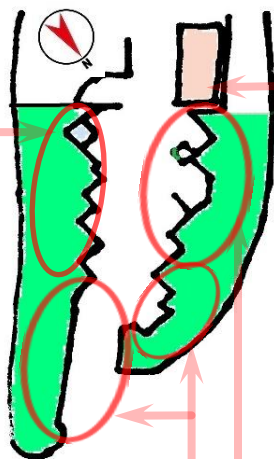
2班のエリアは、伸びた芝と元気な雑草で、グラスたちは小さくなっておりました。根はしっかり張っているとの事です。

・7月の作業

早く来て下さっていたMさんが、水草の枯れ葉や雑草を取り除いて下さっていました。その後、味噌汁アシストでしたので、作業は1人となり十分な事、出来ていません。

豊田先生、三木先生もお手伝い下さり、クレマチスのトレリスも設置されました。エリアの草取りをしました。 <Fさん記>

概略図 (対象エリア)



班のコーナー

4班 <創作・メンテ>

・机3台の脚部分に対するペンキ塗り作業(2度目)。以上で机の塗装については完了。
 ・周囲のカウンター天板部分に対するサンダー掛け。約4/1が終了。
 8月 続けて周囲のカウンターのサンダー掛けを行い、余裕があればペンキ塗りも実施する予定です。 <Sさん記>



3班 <香りと味覚の花壇>

3班は1名がお汁当番で、2名での作業でしたが、先生方にかなり手伝っていただきました。

①全体的な除草(東側は草丈が高く生い茂っていました。)

②クレバントセージ、フェネル、レモンマリーゴールド、ミント類等の剪定

・ラベルについては、班員の方々にたくさん調べていただきました。

せっかく調べていただいたのに、書ききれず省いた部分もあります。

その辺りをどうしたらいいのか... 先生のご意見をお聞きしながら、もう少し班員で話し合えたらと思っています。 <Kさん記>



1班 <色の花壇・触れる花壇>

・色の花壇; 暑さにもかかわらず、活着状況はいいです。前回例会以降先生にポーチュラカやニチニチソウを補植していただきました。

伸びたコリウス、ポーチュラカ、アメリカンブルー等の頂芽のピンチ、殖えた通路に近いファイリダンクやユーバトリウムの抜き取りなど行い、最後に株もと毎に粒状肥料を施肥しました。

・触れる花壇; サギナ(アイリッシュモス)は、この暑さにはばて気味ですが、全体として、元気な様子です。伸びたディコンドラやアサギリソウ、スイセンノウなどの切戻しやアナベル奥の雑草などの刈り取りを行いました。 <Aさん記>

